

文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム関係者協議会の開催について（概要）

令和元年 6 月

1. 趣旨

国際バカロレア（I B）については、グローバル人材の育成、初等中等教育における好事例の波及、教育の国際化等、グローバル化や新たな技術の出現等、変化する社会に対応した教育改革が進められている中で、引き続き、我が国の社会経済全体や地域の発展に資することから、その普及・促進を行う意義がある。学校教育法第 1 条で定める学校等における I B の導入・運営の促進に向け、持続的な普及促進枠組みとして文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム（以下「コンソーシアム」という。）を構築し、あわせて効果的な方策を関係者間で検討するため、文部科学省 I B 教育推進コンソーシアム関係者協議会（以下「関係者協議会」という。）を開催する。

2. 協議事項

- （1） 国内の I B 導入の状況及び関連する課題を把握するとともに、その現状・将来に係る解決策（1 条校に係る詳細な現状や課題・解決策を含む）について検討を行い、文部科学省その他関係者に対し提案を行う。
- （2） コンソーシアムにおいて実施される取組の状況やその運営方針等を把握し、必要な改善策等について助言を行う。

3. 構成

- （1） 構成員については、別紙のとおりとする。
- （2） 関係者協議会の会長が必要と認めたときは、関係者協議会に構成員又はオブザーバー以外の者を出席させることができる。

4. 開催期間

関係者協議会は、年度内において四半期ごとの開催を原則とし、必要に応じて会長が招集する。

5. その他

- （1） 関係者協議会の庶務は、コンソーシアム事務局であるアオバジャパン・インターナショナルスクールにおいて行う。
- （2） その他関係者協議会の運営に関する事項は、必要に応じ関係者協議会に諮って定める。

文部科学省 IB 教育推進コンソーシアム 関係者協議会
構成員名簿

(令和元年6月7日現在)

会長

岩崎 久美子 放送大学教授

会長代理

荻野 勉 東京学芸大学附属国際中等教育学校校長
日色 保 日本マクドナルド株式会社 社長

構成員

荒屋 勝寿 聖ヨゼフ学園小学校校長
江里口 歡人 玉川大学教授／日本国際バカロレア教育学会副会長
大迫 弘和 武蔵野大学教授
河合 知成 法政大学国際高等学校副校長
／IBアソシエーション・オブ・ジャパン 共同代表
竹内 正興 鹿児島大学准教授
坪谷・ニューエル・郁子 東京インターナショナルスクール理事長
／日本IBアンバサダー
出口 治明 立命館アジア太平洋大学学長
濱田 啓太郎 神奈川県教育委員会 高校教育課長
廣川雅之 市立札幌開成中等教育学校校長
ネルソン フミコ リンデンホールスクール中高学部 DP コーディネーター
渡辺 寿之 サニーサイドインターナショナルスクール園長
／IBヘッド・カOUNシル委員

オブザーバー

星野 あゆみ 玉川大学教授／国際バカロレア機構日本担当地域開発マネジャー
宮本 拓人 文部科学省大臣官房国際課国際協力企画室長